

- 「食べる!遊ぶ!読む!」キャンペーン 実施中
生活リズムを整えて心と体をたくましく!
- “今できること”を実践することが、
子どもの“生きる力”を育てます!
～この夏、家庭で実践! 3つのチャレンジ～
- やりがい ～「人づくり」の現場から～ 第4回
- おでかけガイド
- なるほど教育! おしえて広場 Vol.7

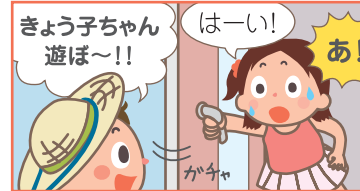
学校 家庭 地域

学校を変える。教育が変わる。

平成19(2007)年 7月10日発行 広島県教育委員会

くりっぶまんが vol.1

食・遊・読の
夏休み



「いよいよ夏休み。子どもの成長のチャンスです!

食べる! 遊ぶ! 読む!

「食べる!遊ぶ!読む!」キャンペーン 実施中
生活リズムを整えて
心と体を
たくましく!

夜更かしをする、朝食を食べないなど、“生活リズム”が乱れがちな子どもたちが増える傾向にあります。さあ、いよいよ家庭や地域での活動が中心となる夏休み。子どもの心と体をたくましく育てるために、「食・遊・読」を通じた望ましい基本的な生活習慣づくりに取り組みましょう。

食べれば元気がわいてくる

朝食をきちんととり、気持ちいい1日のスタートを!

そうなの?



朝食をとることは、頭と体のウォーミングアップに欠かせません。このウォーミングアップが不十分だと、いつまでも眠気が続いたり、元気が出なかったりします。かけがえのない1日、無駄にせず、充実させたいものです。毎日朝食をとって、いい1日のスタートをきりましょう。家族で楽しく食卓を囲むことも大切なポイントです。

遊べば力がみちてくる

外遊びで体力づくり! さらに、社会のルールや協調性が身に付きます。

本当に?



外に出て遊び、体を動かすことで、運動をするための体力、健康に生活するための体力が付いてきます。また、運動の効用は、体力向上だけではなく、様々な人と接することで、社会性や創造性、挑戦する力も身に付いていきます。家族と一緒にスポーツ活動や自然体験もおすすめです。

読めば心が豊かになる

感じる力や考える力はくまれます。

なるほど!



子どもがことばを学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものとし、生きる力を身に付けていく上で、読書はとても大切なものです。家庭においては、読み聞かせをしたり、子どもと一緒に本を読むなど工夫して、子どもが読書と出会うきっかけを作りましょう。また、感じたことや考えたことなどを子どもと話し合しましょう。



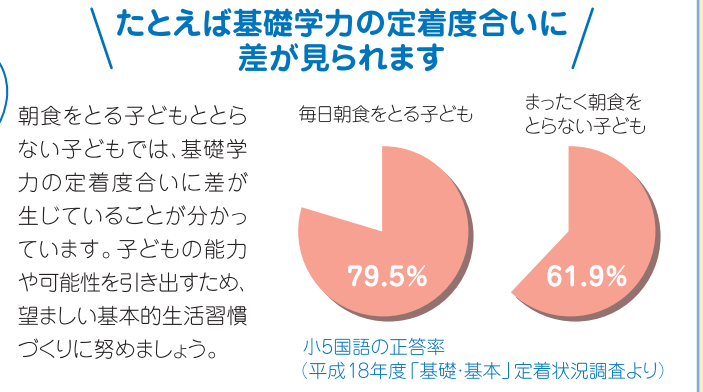
“今できること”を実践することが、 子どもの“生きる力”を育てます！

食 心と体の栄養となる食事を 毎日きちんととりましょう。

食べることがなぜ大事なのでしょう。食生活の乱れは、心身のバランスも乱します。3食きちんと食べることで、生活リズムが整います。主食・主菜・副菜をバランスよくとりましょう。各学校でも、食を通して豊かな心と健やかな体をはぐくむ食育の取組みが進んでいます。



朝食をとらないと何が問題？



つまり「食べる」ことで生活リズムが整い、
運動や学習が集中してできます

だから学校で始めました！ 家庭で取り組んでください

平成19年度新規事業 学校等における食育推進事業

「米、野菜」をテーマとし、教科等の内容に関連付けた指導内容の例です。

国語科で米、野菜作りの方法等の分かりやすい説明文を書き、理科で植物の成長に必要な日光、栄養分について理解します。

各教科での取組み、道徳・総合的な学習の時間など、特別活動

地域の専門家による、地場産物を活用した料理を作ります。

生活リズムを整えましょう

食べることは「活力」「身体リズム」「集中力」「持続力」の増進につながります。

朝食を欠かさず、毎日3食とりましょう

朝食は1日の活動パワーの源。朝食をとらないと、集中力・持続力の不足、学習意欲の低下にもつながります。

家族一緒に、楽しく食べましょう

食卓を家族の大切なコミュニケーションの場としましょう。会話がはずみ、楽しい食卓では食事も進みます。

作る楽しさを教えましょう

家族と一緒に食事を作るなど、楽しい体験の機会をたくさんつくりましょう。

遊 外でしっかり遊ぶ。 毎日体を動かす。 家族で楽しむスポーツもおすすめです。

都市化による遊び場の減少や生活の利便性の向上などが原因で、子どもの外遊びや体を動かす機会が少なくなっています。家族と一緒にスポーツを楽しむなど、運動する習慣を付けるよう取り組みましょう。また、外で遊ぶ際の注意をしっかりと子どもに教えておきましょう。

夏休みの子どもの安全/ここに注意！

- 子どもと一緒に犯罪の起こりやすい場所や、「子ども110番の家」を確認しておきましょう。
- 子どもが身の危険を感じたら、走って逃げたり大声で助けを求めるとを教えましょう。
- 子どもが出かけるときは、必ず行き先を告げさせるようにしましょう。
- 子どもが危険な目に遭ったときは、必ず家の人に話すようにさせましょう。

家族で一緒に運動するのも効果的なんだね

だから地域で始めました！ 家庭で取り組んでください

平成19年度新規事業 放課後子ども教室推進事業

安全・安心な子どもの活動拠点を設け、地域住民の参画を得て、勉強やスポーツ・文化活動、交流活動等の取組みを推進するため、放課後児童クラブと連携し、「放課後子ども教室推進事業」を実施します！

放課後子ども教室

体験の場、交流の場、安全管理員、遊びの場、学びの場

子どもと遊び、話を聞きましょう

積極的に「外遊び」をすすめ、遊びや仲間との交流の中でたくましく成長する子どもを見守りましょう。

子どもと一緒に外で遊びましょう

家族でのスポーツ活動が、子どものスポーツへの興味関心を育てるのに有効とされています。家族で運動する機会をたくさんつくりましょう。

体を動かす習慣づくりを応援しましょう

毎日運動する習慣を付けましょう。子どもが体育の宿題などで家で運動を行っていたら、励ましたり褒めたりしましょう。

仲間との外遊びをすすめましょう

スポーツや外遊びには、仲間が大切です。仲間と一緒に遊ぶ時間の中で、子どもの社会性が育ちます。

読 読むだけでなく、何を感じたか。 子どものことばに耳を傾けましょう。

読書によってはぐくまれるのは、単に国語の力だけではありません。想像力や感受性といった豊かな人間性と、説得力のある表現力や幅広い視野などもつとができるのです。今、広島県では学校や地域でも「ことばの教育」に力を入れています。家庭では、子どもの「ことば」に耳を傾けましょう。

最近の子どもたち、こんなことはありませんか？

話しかけても、単語で返事をして、なかなか会話にならない。
 おしゃべりはよくするが、筋道を立てて話したり書いたりすることが苦手である。



だから県民運動としての取組みが進んでいます！ 家庭で取り組んでください

全国に先駆け展開中 ことばの教育県づくり事業

広島県では、学習や生活の基盤となる「ことばの力」を子どもたちに確実に身に付けさせるために「ことばの教育」に取り組んでいます。

技能「聞く」「読む」「話す」「書く」
能力「考える」「感じる」「表す」

現代社会を生きる力

「ことばの教育」ステップアップ事業
「ことばの書き」優秀作品表彰作品集事業

ことばについて考える100人委員会
感動体験ジュニアレポーター事業

読書の感想を聞きましょう

読書から得た情報や感動を表現し意見を聞くことで、感じ方、考え方が深まり、視野が広がっていきます。

今日読んだ本のことを書こう！

学校、家庭、地域。みんながつながって、みんなが分担して、健やかな子どもの成長を支える取組みが進んでいます！

HOT NEWS 広島県教育委員会では、今こんなことを実施しています。

▶ 特別支援教育のさらなる充実を！

特別支援教育の今後の在り方を検討するために、広島県特別支援教育基本構想策定委員会を設置し、「広島県特別支援教育ビジョン」を策定します。

いろいろなハンドブックを発行しています。

●医療的ケアを必要とする児童生徒に安全かつ適正な医療的ケアを実施するため、「医療的ケアハンドブック」を発行
●特別支援教育に携わる教職員の専門性向上のため、「特別支援教育ハンドブックNo.1」を発行
●障害のある子どもや保護者が早期から適切な支援を受けられるために「教育相談ガイドブック」を発行

お問い合わせ：特別支援教育室 ☎082(513)4982

▶ 世界にはばたく広島っ子の育成を目指して！

国際社会を舞台に活躍できる児童生徒の育成及び国際交流への意識啓発のため、国際交流体験、イングリッシュキャンプ、小学校における英語活動の拠点校指定などを行います。

グローバルに活躍できる「広島っ子」育成事業

「国際交流体験プロジェクト」
国際交流に高い関心と強い意欲を持つ高校生を、国際交流体験活動の企画・運営等を通して、リーダーの役割を果たす人材として育成します。

お問い合わせ：指導第二課 ☎082(513)4994

▶ 「将来のスペシャリスト」へ！

産業社会の変化に対応し、将来のスペシャリストとして必要な資質・能力の向上を図るため、高等学校における職業教育を推進します。

職業教育推進事業

「第7回広島県高校生スペシャリストの祭典」の開催
地域や産業界の協力を得て、専門高校生が職業教育に関する学習の成果を発表。

●広島県地方産業教育審議会の開催
次のことについて調査・審議を行います。
・広島県の専門高校・専門学科の教育指導の充実
・産業界や他の教育機関等との連携強化や専門高校間のネットワークづくり
・高度な技術を持った教員の養成

●高度な資格取得挑戦プロジェクト
高度な資格取得を目指す生徒を対象に、複数の学校による合同集中合宿などを行う。生徒の知識・技術を向上させるとともに、教員の指導力向上に取り組みます。

お問い合わせ：指導第二課 ☎082(513)4998

▶ 豊かなスポーツライフの実現を目指して！

県民だれもがスポーツを楽しむことができる環境づくりを進めるため、「総合型地域スポーツクラブ」の運営の支援など、育成に取り組んでいます。

総合型地域スポーツクラブとは
身近な地域でスポーツに親しむことのできる新しいタイプのスポーツクラブで、次のような特徴があります。

- ①子どもから高齢者まで
- ②好きな種目に(何種目でも)
- ③初心者からトップレベルの競技者まで

だれもが気軽に参加でき、地域住民により自主的・主体的に運営されます。

お問い合わせ：スポーツ振興課 ☎082(513)5034

やりがい

～人づくりの現場から～
第4回 広島県立福山少年自然の家 専門員 吉岡 康行 さん

子どもの力を信じ、
伸びゆく姿を見守っていく



特にそれらを意識した指導、プログラムなどはありますか？
A. 自然の中の樹木や草花、野鳥の生態などを観察することで、自然に対する感性を育てるとともに、環境について考える「環境教育プログラム」や、施設周辺に点在する1,300～1,700年前の古墳や巨石を探索する「遺跡めぐり」など、総合的な学習の時間において効果的な学習ができるようなプログラムも提供しています。

これを通して、印象に残っていることは？
A. 自然の中の樹木を観察するグリーンアドベンチャーでは、野山に設定した起伏にとんだコースを、子どもたちが地図を頼りに、励まし合いながらゴールを目指して頑張る姿に感動しました。案で便利な今の生活の中で、子どもたちに改めて困難を克服する場面を与え、自分たちの力で、知恵を出し合い、乗り越えることも大切だと考えます。

どんなときにやりがいを感じますか？
A. 目標を達成するために、子どもたちが仲間と協力し、新たな発見や感動を分かち合い、真剣に取り組む姿を見ると、自然は偉大な先生だと感じます。「決まりを守り、楽しく、元気に」をモットーに、子どもたちが精一杯やり遂げた後の笑顔に出会えたときが最高です。

参加者募集！ 広島県立福山少年自然の家

- 「自然科学教室」●開催日/8月18日(土)～19日(日)
●受付期間/7月11日(水)～25日(水) ●対象/小3～中学生 ●定員/30名
●内容/くらしの中にある自然の不思議なことを科学的に解説します。どきどきする体験ができます。
- 「福山ものづくりプロジェクト」●開催日/9月15日(土)～16日(日)
●受付期間/8月1日(水)～15日(水) ●対象/小3～中学生 ●定員/30名
●内容/生活の中で使うものや自然のものを使って、いろいろなものづくりに挑戦します。
- 「地球子どもアドベンチャー」●開催日/10月27日(土)～28日(日)
●受付期間/9月13日(木)～27日(木) ●対象/小3～中学生 ●定員/30名
●内容/青年海外協力隊OBの体験談を聞いたり、ゲームをして、世界のいろいろな国のことを知ろう。
- ☎084(935)7166 福山市金江町薬江619-2
http://www.manabi.pref.hiroshima.jp/gakusyu/fukuyama/index.html

おでかけガイド

※詳細については、各施設にご確認ください。

広島県立歴史民俗資料館 ☎0824(66)2881 三次市小田幸町122

▲入館料／一般:200円、大学生:150円、高校生以下無料

えかがみ 柄鏡にこめた想い

- 期間／7月6日(金)～9月2日(日)
- 内容／近世の柄鏡を中心に鏡の歴史を概観するとともに、柄鏡の模様にごめられた人々の想いについて紹介します。



「蓬菜図柄鏡」(個人蔵、江戸時代後期)

とうていぶっかいそく 稲亭物怪録の世界

- 期間／7月13日(金)～10月7日(日)
- 内容／日本を代表する妖怪物語「稲亭物怪録」を、実物資料と写真パネルで紹介しします。

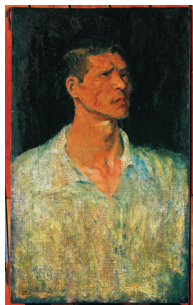
広島県立美術館 ☎082(221)6246 広島市中区上鞆町2-22

▲「生誕100年鬚光展」入館料／一般:1,100円、高・大学生:700円、小・中学生:400円

あいまつ ワークショップ 豊かなことばで語る鬚光展

鬚光(広島県出身)という画家を知っていますか? ゲームなどをしながら、鬚光の作品を鑑賞し、感じたことをみんなで語り合おう。

- 日時／8月19日(日)・26日(日) 9:30～12:00
- 対象／小学校高学年(保護者同伴 定員:各日30組) 応募多数の場合は抽選
- 内容／カードゲーム、対話式鑑賞法による作品鑑賞、グループワーク(私の鬚光展企画など)
- 応募方法／7月31日(火)(当日消印有効)までに、往復はがき(参加希望日を記入)で申し込んでください。
- その他／入館券が必要。(当日、団体価格で販売。一般800円、小学生200円)



「自画像(白衣の自画像)」昭和19(1944)年 東京国立近代美術館蔵

「生誕100年鬚光展」

- 期間／8月10日(金)～10月8日(月・祝)
- 内容／近代日本洋画史を代表する画家・鬚光の、生誕100年を記念する回顧展。

名勝 縮景園 ☎082(221)3620 広島市中区上鞆町2-11

▲入園料／一般:250円、高・大学生:180円、小・中学生:120円 保護者同伴の場合、小・中・高校生無料です。茶会の参加には、別途茶席料が必要です。

納涼茶会(表千家同門会)

- 日時／8月26日(日)
- 内容／夕暮れの池の水面をわたる涼風の中で、茶会を開催します。



敬老茶会(裏千家淡交会)

- 日時／9月17日(月・祝)
- 内容／高齢者を敬愛し、長寿を祝う「敬老の日」を記念して、高齢者を接待する茶会を開催します。

観月茶会(上田宗箇流和風会)

- 日時／9月25日(火)
- 内容／秋の七草や月見団子を飾り、野趣豊かな雰囲気の中で、仲秋の名月を愛で、琴の音に耳を傾ける茶会を開催します。



広島県立歴史博物館 ☎084(931)2513 福山市西町2-4-1

▲入館料／一般:290円、大学生:210円、高校生以下無料

夏休みのスペシャル企画 わくわくどきどき江戸の絵画

- 期間／7月20日(金)～9月9日(日)
- 内容／花鳥図・山水画・浮世絵・妖怪図…。さまざまな江戸の絵画を紹介します。



第150・151回展示解説会 夏休みのスペシャル企画 「わくわくどきどき江戸の絵画」から(1)(2)

- 日時／(1)7月29日(日)／(2)8月19日(日) 13:00～14:00
- 講師／西村直城(歴史博物館主任学芸員)

夏休みのスペシャル企画開催記念ワークショップ 「浮世絵摺り体験」

- 日時／期間中の土・日(8月4日(土)を除く) 10:00～12:00
- 内容／浮世絵に使われている多色摺りの技法で絵ハガキを摺ります。

広島県立図書館 ☎082(241)2299 広島市中区千田町3-7-14 広島県情報プラザ内

「夏休みおはなし会ウィーク」

- 期間／8月21日(火)～26日(日)
- 内容／司書やボランティアによる児童資料の読み聞かせ・紹介など。



子どもたちに「心の元気」を育む 道徳教育に取り組んでいます!

「心の元気!」1,000人フォーラム

県教育委員会では、各市町の道徳教育を推進するリーダーを養成したり、道徳教育指定校での実践研究を行うなど道徳教育推進の一層の充実を図っています。8月10日(金)には広島大学で「心の元気!」1,000人フォーラムを開催し、県内小・中学校の教員・保護者等を対象にパネルディスカッション、実践発表・模擬授業等を行い、家庭・地域と力を合わせた道徳教育の県内への普及を図ります。

- 県内の道徳教育の取組みは、教育長ホームページ内「～育てよう『心の元気!』～」にも掲載しています。
- お問い合わせ／指導第三課 ☎082(513)5046

子どもの「夢」をはぐくみ、生きる力をつける

広島県キャリア教育推進フォーラム

夢をはぐくみ、将来の社会人・職業人としての在り方・生き方を考えさせるキャリア教育を、学校・家庭・地域・産業界等が一体となって、みんなで進めるためのフォーラムです。

10月6日(土) 13:00～16:50

- 会場／ビッグ・ローズ (広島県立ふくやま産業交流館)
- 内容／児童・生徒による発表、講演、シンポジウム、ポスターセッション
- お問い合わせ／指導第二課 ☎082(513)4998

参加自由!

……「高校生スペシャリストの祭典」と同時開催!…… 詳細は中面「職業教育推進事業」をご覧ください。

県民参加による教育の充実と発展をめざして

「ひろしま教育の日」フォーラム “元気を育てる” 11月4日(日)

- 会場／はつかいち文化ホールさくらびあ ほか
- 内容／児童・生徒による合唱、演奏 など
- 高校生等によるパネルディスカッション
- トーク&ライブ(大野靖之氏) など
- お問い合わせ／学校経営課 ☎082(513)4961

参加自由!

……「廿日市市生涯学習フェスティバル」と同時開催!……

資料展示

「朝鮮通信使来聘400年記念展示」

- 期間／8月～10月
- 内容／朝鮮通信使と瀬戸内海との関係を所蔵資料で紹介。

いじめダイヤル24
ひとりて悩まないで あなたはひとりじゃない

082(420)1313 広島県立教育センター

- 直接相談：(平日)9時～19時
- 留守番電話対応：(平日)19時～9時(休日)24時間

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/05junior/other/seito/pdf/no28.pdf>

「ことばの輝き」優秀作品 募集中!

- 内容／小・中学校、特別支援学校(小・中学部)：論理的に表現する部門・豊かに表現する部門 高等学校、特別支援学校(高等部)：小論文・体験レポート・課題研究・卒業論文
- 対象／県内児童・生徒 ●申込／学校単位で実施

お問い合わせ／指導第一課 ☎082(513)4976

昨年度の応募総数 3,577作品

感動体験ジュニア・レポーター募集中!

文化施設等いろいろなところに出掛けて感動した体験を、作文にしてみんなに伝えよう!

ジュニア・レポーター 昨年は 17万人!

- 内容／年間5本以上の作文を作成した児童・生徒をジュニアレポーターに認定
- 対象／県内小・中学校、特別支援学校(小・中学部)の児童・生徒
- 申込／学校単位で実施 お問い合わせ／文化課 ☎082(513)5021

なるほど教育!

おしえて広場

Vol.7 皆さんからの素朴な疑問や質問に、広島県教育委員会がお答えいたします。

トラブルに巻き込まれないために、「(心当たりのない請求などに)お金を払わない」「個人情報絶対に明かさない」「知らない人には会わない」ことなどを教えてあげてください

Q 子どもの携帯電話の利用について、どんなことに注意すればよいですか?



A 所持率の増加、メールやインターネット機能の利用者の低年齢化に伴って、インターネットを介したトラブル・犯罪被害なども増加しています。安全・安心に携帯電話を利用するため、モラルやマナー、利用のルールなどをしっかりと守らせることが重要です。

- 【子どもと一緒に携帯電話の使い方について話し合ってみてください。】
- 携帯電話がもたらす危険性を十分知っていますか? 子どもに教えられますか?
 - 子どもに持たせる携帯電話にインターネット機能は必要ですか?
 - 子どもが持つ携帯電話にフィルタリング機能を設定していますか?
 - 携帯電話の利用状況を把握していますか? 利用のルールを作っていますか?

▶ 文部科学省「ちょっと待って、ケータイ」リーフレットより。(詳しくは、次のURLでも御覧いただけます。)
http://www.mext.go.jp/a_menu/sports/ikusei/taisaku/07011204.htm

※困った時には、警察や消費生活センター等に相談することも大切です。なお、学校における携帯電話の利用については、各学校の指導方針をご理解いただき、ご協力をお願いします。

素朴な疑問・質問大募集!

本コーナーで聞いてみたい疑問・質問を、どんどん下記宛先へお寄せください。採用された方には、粗品を進呈いたします。

- 応募方法：はがきに「あなたが聞いてみたいこと」、名前、住所、「くりっぶ」へのご意見・ご感想を書いて郵送してください。
- ※個人情報は粗品の発送にのみ使用します。

ご意見などは、広島県政もみじファクスや郵送でも受け付けています。

- 広島県教育委員会教育長ホームページ **ホームページバナー広告募集中**
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/>
- 郵送／〒730-8514
広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課教育政策室 宛
※「くりっぶ」または「おしえて広場」と明記してください。



- 県政もみじファクス
FAX：082(224)1122／ボックス番号：80034
- Eメール
kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp

〈編集・発行〉

広島県教育委員会総務課教育政策室
〒730-8514 広島市中区基町9-42
☎082(513)4934

※点字版の「くりっぶ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。

